

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年4月23日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

### 1. G I グレード 0件

### 2. G II グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	3号機	サービス建屋電源盤に故障を示す警報が発生し、サービス建屋加湿器(B)盤内の基盤が変色していることを確認した。当該加湿器を点検・修理。	G III 以下
2	5号機	作業のための放射線管理計画書が承認されていない状態で、作業員が管理区域で作業を実施したことを確認した。当該事象の原因を調査。	G III 以下

### 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	所内蒸気系原子炉複合建屋供給配管第1圧力調整弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
2	3号機	取水口除塵装置洗浄ポンプ(C)(屋外)の軸封ケーシング部が腐食し、シール水が漏れていることを確認した。当該ポンプを点検・修理。	
3	6号機	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタ記録計の点検時、動作不良を確認した。当該記録計を修理。	
4	6号機	エリア放射線モニタ記録計のインクカセット留め具を破損させたことを確認した。当該留め具を点検・修理。	
5	6号機	原子炉核計装系起動領域モニタ・平均出力領域モニタ・制御棒引抜監視記録計の点検時、動作不良を確認した。当該記録計を修理。	
6	その他	キャスク保管庫天井クレーンの点検時、走行レール幅が管理値を超えていることを確認した。当該レールを修理。	